

5年 7月 31日

山形市長 佐藤 孝弘 様

住 所：山形市五日町1番12号
 商号又は名称：合同会社イズミ
 代表者氏名：代表社員 和 泉 誠 七
 (民間事業者)

下記森林について経営管理実施権の設定を希望するため、下記のとおり提案いたします。
 記

1 経営管理実施権設定候補森林

所在・地番	林班・小班	地目	面積 (ha)	樹種	林齢
上宝沢上向山 1006-1外	122口	山林外	22.63	スギ	18～113
上宝沢大塩沢 1400外	134・口	山林他	19.99	スギ	33～118
上宝沢大塩沢 1403外	137・イ	山林他	7.09	スギ	10～79

2 希望する経営管理実施権の存続期間

15年間

3 実施する経営管理の内容 (実施する内容を丸で囲む)

主伐・地拵え・植栽・雪起こし・下刈り・除伐・間伐・森林作業道開設 その他

4 提案内容

今回の提案施業地は残念ながら、森林整備が遅れており、「雪折れ」「被圧木及び立ち枯れ」があり、処理されていない状態である。間伐施業にはすぐにでも取り組む必要があると判断している。又、高齢林も散見され、意向調査では再生林を望む所有者もいるが、提案個所は、所有者の所有面積が小さく、再生林希望個所と間伐施業地の境界確認が困難と判断し再生林エリアを一か所しか設定できなかった。

現地での境界確認は今後の大きな課題であると判断している。

又、森林所有者は「林業経営」が成り立たない状況であり、補助金を導入して森林整備に取り組む、森林所有者が少しでも林業経営に関心をもっていただけるように事業に取り組んでいきたい。

5 その他

森林保険に加入する

企画提案書

記載事項		記載内容	評価点	
①経営管理の 着実な実施	実施体制	本施業における 技術者及び林業 現場作業職員数	森林施業プランナー 2名 外注先として、(株)武藤林業、(有)緑 商、(株)佐藤林業を予定しており作業 実行上の懸念はない。	
	実施実績	森林整備事業の 実績(過去3年間)	利用間伐施業面積 : 36.8ha 森林作業道開設 : 4,910m (他に皆伐素材生産材積 : 8,637.2 m ³)	
	実施計画	希望する経営管理実施 権の存続期間	15年間	(35点満点)
		経営管理実施権を受託 する面積	49.71ha	
	実施する経営 管理の内容	主伐 : 2.34ha 保育 : 2.34ha(地拵え・新植・下刈り4 回) 間伐 : 47.37ha(一部切捨て間伐施業含 む) 森林作業道開設 : 8,000m		
②森林所有者に支払う金額		21,896,120円 (詳細は別紙見積書のとおり)	(25点満点)	
③森林経営計画の作成予定		本施業地における森林経営計画の作成予 定 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 (いずれかを○で囲む) 他施業地における森林経営計画の作成実 績 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 無 (いずれかを○で囲む)	(5点満点)	
④技術的な提案	<p>○今回の提案個所は、木材生産機能と公的機能の調和のとれた施業の推進が必要である。施業する場合は、環境への配慮を図りつつ、木材資源の有効利用による持続的な森林経営を通じて森林の多面的機能の発揮を目指す。</p> <p>○登山者等の入山による森林火災の予防、森林病虫害等の被害の早期発見及び駆除のために、定期的な対象森林の巡視を行う。</p> <p>○主伐に関しては、森林所有者の意向を尊重して一部皆伐再造林(面積2.34ha)に取組。当区域は樹齢が山形市の標準伐期年数を超えており今回皆伐・再造林を行い、森林資源の循環利用の一助にする。</p> <p>○再造林する場合、樹種はスギを主体とするが適地適木に徹して選定し、気候、土壌等自然条件に適合した樹種を森林所有者と相談しながら選定する。植栽本数は2,000~2,500本/haで計画する。伐採後の地拵・植付を一体的に行い、造林コストを削減するように取組む。</p> <p>○下刈りは、造林木の高さが、雑草や灌木等の高さに満たない場合に実施する。植生の繁茂状況を確認しながら適切な時期に行う。1年間に1回行うことを原則とする。下刈りは4年間実施する。</p> <p>○対象林分は林冠が密閉している状況が散見され、早い時期に間伐に取</p>		(15点満点)	

	<p>組み、適度な下層植生を有する適正な林分構成が維持されるよう、間伐率を定めて間伐に取り組む。本事業による森林は、一部保安林が多く、公的機能が維持されるよう施業に取り組む。又間伐実施により林床に光を入れて一部の個所では将来「混交林」化を図る。</p> <p>現地踏査の結果、ほぼ全域にわたって樹冠が密閉しており所有者の意向（市に一任した所有者も含む）も反映して間伐施業に取り組むことが可能と判断した。</p> <p>間伐率は、材積率で平均22%前後と設定し、期間中の間伐施業は2回とした。</p> <p>○森林作業道については、効率的な間伐施業を推進するための林況や搬出経路に応じた路網を整備し、高性能機械を導入して、低コストを目指す。計画区域は約160m/haを目標に作業道を作設する。</p>		
⑤木材販売収益の安定・向上	<p>素材は、山形県森林ノ整備事業協同組合と協定を締結しており、安定して販売することができる。A・B・C材まで販売を行い。収益の最大化を目指す。販売数量の先行き不透明感はあるものの、販売先との情報交換を密にし、有利販売に努めて山林所有者に少しでも還元できるように努力する。</p>	(5点満点)	
⑥地域への貢献度	<p>主たる事務所の所在地</p> <p>地元住民の雇用等</p>	<p>山形市五日町1番12号</p> <p>1名</p>	(15点満点)

経営管理実施権配分計画図 (合同会社イズミ)

実施する経営管理の内容
 ・主伐 2.34ha
 ・新植 2.34ha
 ・下刈 2.34ha 4回
 ・間伐 47.37ha 2回
 ・作業道開設 8,000m

- 凡例
- 林班
 - 山形市森林
 - 国道 県道
 - 林道
 - 林業専用道
 - 森林作業道(仮設)
 - 森林作業道(遷道及び拡張)
 - 区域 1～3
 - ゾーニング
 - お預かりしない森林
 - 経済林と見込まれる森林
 - 環境林として整備する森林
 - 区域 3 イズミ漁業計画
 - 預かりしない森林
 - 間伐を提案する森林
 - 区域 2 イズミ漁業計画
 - 預かりしない森林
 - 皆伐を提案する森林
 - 間伐を提案する森林
 - 区域 1 イズミ漁業計画
 - 預かりしない森林
 - 間伐を提案する森林

1:15,000

